

交通部

交通部の統計資料はこちら

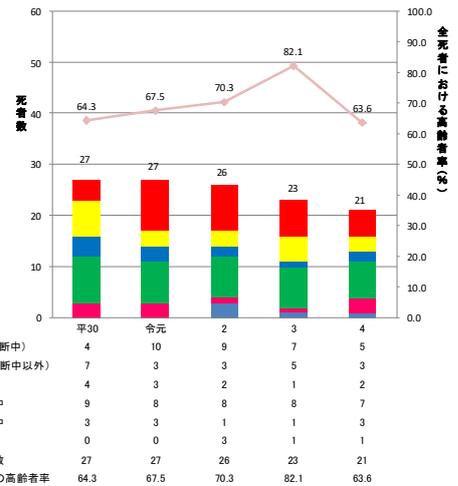
交通企画課

過去5年間の県内における交通事故発生状況

区分	年次	平30	令和元	2	3	4	前年比	
							増減数(件)	増減率(%)
発生件数(件)		1,784	1,514	1,377	1,301	1,157	△144	△11.1
死者数(人)		42	40	37	28	33	5	17.9
高齢者(人)		27	27	26	23	21	△2	△8.7
負傷者数(人)		2,144	1,830	1,655	1,514	1,352	△162	△10.7
重傷(人)		282	250	251	186	188	2	1.1
軽傷(人)		1,862	1,580	1,404	1,328	1,164	△164	△12.3

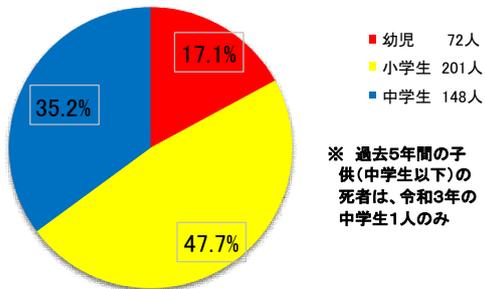
発生件数と負傷者数は、年々減少傾向にあります。令和4年の死者数は33人で前年の28人から5人増加しました。また65歳以上の高齢死者数は21人で、全死者数の63.6%を占めました。

高齢者死者数の年別推移(過去5年)

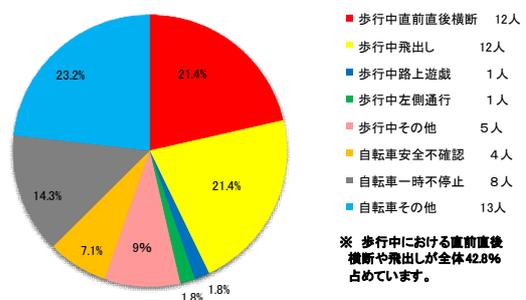


過去5年間における高齢者の割合は6割以上となっており、以前として高止まりの状態となっています。

子供(中学生以下)の世代別負傷者数(過去5年間)



小学生の違反別(歩行者・自転車)内訳(過去5年間)



過去5年間における子供(中学生以下)の世代別負傷者数は小学生が201人と最も多く、子供の全負傷者数の47.7%を占めています。違反別を見ると、歩行中における直前横断や飛出しが全体の42.8%を占めています。